

農山漁村地域整備計画評価調書

計画の概要	計画の名称	粟島地区における安全で快適な漁業地域の形成整備計画
	計画策定主体	新潟県粟島浦村
	対象市町村	新潟県粟島浦村
	計画期間	平成29年度～令和2年度(4年間)
	計画の目標	離島粟島浦村においては、水産資源の減少や漁業従事者の高齢化等を背景に漁獲量の減少が懸念されている。このことから、生産拠点である「漁港」、漁業者を始めとした地域住民の生活基盤である「漁村」を総合的に整備し、水産物の生産性向上と安全で快適な漁村環境の形成を目指す。
	評価指標	○内浦地区において漁業集落排水施設の長寿命化計画を策定することで、予防保全型の維持管理を導入し、ライフサイクルコストの最小化が図られる。 ○汚泥処理場機能保全工事の実施による機器の耐用年数:0年(H28)→15年(R2) ○水産飲雑用水の水不足による水産物及び漁船の洗浄水量 :47t/日(H28)→60t/日(H30) ○照明設置による夜間に避難するための釜谷集落内の照明率 :70%(H28)→100%(H30)
	対象事業	漁港漁村環境整備事業(2地区)
全体事業費	228,995千円	

項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	1 関連する計画との整合性が図られているか	○	県の水産振興基本計画との整合性が図られている。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	地域の課題解決に必要な、生産基盤や環境整備に対応する計画となっている。
整備計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○	漁村環境の形成を目標に対し、排水処理場の整備で快適な漁村環境を確保し、井戸の追加により水産物の衛生強化につながり、定量的で整合の取れている指標となっている。
	2 事後評価ができる適切な指標となっているか	○	事業完了時に処理場機器の耐用年数や井戸の水量で評価が可能である。
	3 構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	○	構成事業の実施により、地区住民の生活基盤の環境が確保される効果が得られ、生産拠点として生産性の向上と安全な漁村環境の形成が図られることから指標として適切なものとなっている。
整備計画の実現可能性	1 円滑な事業執行の環境が整っているか	○	村で円滑な事業執行の体制が整っている。
	2 地元の機運が醸成されているか	○	地元の実施意欲が高く、十分な合意形成が図られている。
評価結果	評価 I 事業を実施 評価 II 計画の見直し		[評価基準] 「評価 I」は全項目に○印がついている 「評価 II」は1項目でも×印がついている